

予防接種歴の調査について

大阪大学医学部保健学科への合格、おめでとうございます。

医療職者を養成する本学科では、病院など医療施設における実習が必須です。その際に、いくつかの予防可能な感染症については、1)自分自身を守るため、2)接触した患者さんなどに感染を広げないために、「医療関係者のためのワクチンガイドライン 第3版」(2020年発行)に沿ってワクチン接種の指導を行っています*。

入学前の準備として、現在までの予防接種歴(麻疹・風疹・ムンプス(流行性耳下腺炎)・水痘・結核(BCG)・ポリオ・三種混合(DPT)・日本脳炎)をご確認ください。入学後すぐにこれらの予防接種歴の調査を行い、接種状況によって、追加のワクチン接種の指導を行います。これらは実習に必須のもので、よろしくお願いいたします。

これらの感染症の免疫の確認に関して、医療従事者のためのガイドラインでは、罹患歴や抗体価ではなく予防接種歴を基に判断することが推奨されていますので、ご了承ください。なお、養護教諭などの教育実習の前には、別途、抗体価測定が必要とされる場合があります。

入学前に、下記の①②をご準備いただきますようお願いいたします。

①麻疹・風疹・ムンプス(流行性耳下腺炎)・水痘の予防接種歴について、「1歳以降に接種した2回の予防接種歴(年月日)」の記録が分かるもの(母子健康手帳等)の該当ページを撮影またはスキャンしたものを入学までにご準備ください。入学後、指定のシステムから書類データを提出していただきます(提出先は入学後にご案内します)。

※接種年月日の記載がない接種記録は無効ですので、ご注意ください。

②結核(BCG)・ポリオ・三種混合(DPT)・日本脳炎について、母子健康手帳等で予防接種歴の有無をご確認ください。予防接種歴の有無のみ、入学後にご報告いただきます。

※接種年月日の報告および接種記録のコピーの提出は不要です。

入学後のワクチン接種の追加の指導方針は以下の通りです。

- 1) 麻疹・風疹・ムンプス(流行性耳下腺炎)・水痘のうち、予防接種歴が「1歳以降に1回のみ」の項目については、新たに1回ワクチン接種を受けていただきます。
※抗体価が陽性であってもワクチンの追加接種は免除になりません。
- 2) 1歳以降の予防接種歴が1回も確認できない項目については、入学後の12月に抗体検査を受けていただきます。その結果、抗体価が陰性または擬陽性である場合には、ワクチン接種の対象となります。

ご不明な点がございましたら、保健学科教務係(TEL:06-6879-2623, E-mail:vaccine@sahs.med.osaka-u.ac.jp)にご連絡ください。

*;準拠するガイドラインとして, 2022 年度までは第 2 版を使用していましたが, 2023 年度からは第 3 版に準拠した対応を保健学科では行うことになっています。

以上